

令和6年5月吉日

関係者 各位

新潟県立新発田病院
公開講座委員会
委員長 夏井 正明

第177回 新発田病院公開講座のご案内

新緑の候、皆様に於かれましては益々、ご盛栄のことと存じます。

蕁麻疹は非常にありふれた皮膚疾患の一つですが、抗ヒスタミン薬だけで容易に軽快することもあれば、長時間に亘って皮疹（膨疹）が持続し、抗ヒスタミン薬だけでは軽快しないこともしばしば経験します。また蕁麻疹の大半は原因不明、つまり特発性の蕁麻疹が優位に多く、患者さんの生活の質に直接影響を与えるものであり、症状をできるだけ早期に軽快、維持させる必要があります。

2018年に蕁麻疹診療ガイドラインが改訂され、今日まで日常診療での治療指針として用いられ、治療の選択肢も増えています。

今回はこのガイドラインの内容の一端を紹介し、実際の当科で経験した症例の臨床写真も供覧しながら特発性蕁麻疹を中心に病態と治療について解説させていただきます。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

本会は、医療サービス向上を目的にしていることは勿論、医療従事者の働きやすい環境作り、溢れる情報からより有意義な情報の取捨選択、さらにお互いの情報交換の場として活用して頂ければと開催致しております。自由で活発なご意見の交換をお願いいたします。

記

日 時 : 令和6年6月13日(木) 18:00~19:00

場 所 : 大会議室

テ ー マ : 「ガイドラインに基づいた蕁麻疹の診療—特発性蕁麻疹を中心に」

講 師 : 新潟県立新発田病院
皮膚科部長 三井田 博

司 会 : 夏井 正明



問合せ先:

県立新発田病院 公開講座委員会
患者サポートセンター 船見 山田
電話0254-22-3121